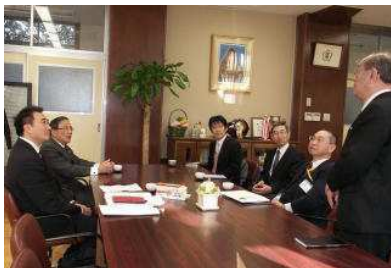


渋谷区立広尾小学校未来教室

- 1、学校名 渋谷区立広尾小学校
校長 熱田 和彦 様 副校長 土屋 康子 様
 - 2、住所 渋谷区東3-3-3 TEL 03(3400)3570
最寄駅 JR山手線渋谷駅 日赤医療センター行バス 国学院大学前下車 徒歩10分
・JR山手線恵比寿駅 徒歩10分
 - 3、開催日時 平成24年2月22日(水)
1時間目 8:45~9:30分 (45分授業)
 - 4、授業学年と授業内容
6年—30名
社会科 「夢に向かって」
 - 5、ご協力企業
・ワタミ株式会社 執行役員 中川 直洋氏
- 当日の様子



第6回未来教室感想

特定非営利活動法人おやし日本正会員 坪田 知広

日 時：平成24年2月22日（水）1限目（午前8：45～9：30）

学 校：渋谷区立広尾小学校

実施学年：6年生29名（34名中）

実施教科：社会科

講 師：中川 直洋（なかがわ なおひろ）

ワタミ株式会社執行役員総合マーケティンググループ長

今回のポイントは「夢の設定」と「実現のための逆算」。学校は児童生徒を次の学年・学校に送り出すルーチンワークになりがちだが、子どもの将来を見据えて長期スパンで指導に当たる責任を自覚すべきである。

「夢」を作文の授業で書かせても内容にはノーフォローで進路指導、キャリア教育につなげる教師は少ない。一方、高校・大学受験が迫ると志望より合否判定に基準を置いた「進学指導」となる。今回講師は「夢」の意義をわかりやすく情熱的に語ることで児童を惹きつけ、全29名が素直に「夢」を表明した。

それを講師設計の巧みなワークシートに沿って「実現する日」「決めたまっかけ」「実現したら何をしたいか」を考えさせ、さらに「実現するための道のり」として進学・就職など節目となる「通過点の年月日と内容」をイメージさせた。そして最後には「今年目標と内容」にまで逆算して明確化させるという誠に鮮やかな授業である。これで児童の「心のスイッチ」が入り、中学では意欲をもって勉強に励めることは間違いない。